

S-TEAM 教育推進事業 「STEAM」 推進プロジェクト
外部連携支援事業（学校活用型）実施報告書

学校名	北海道静内農業高等学校
実施日時	令和5年11月7日（火）13:15～15:05
講師	（所属）NTTコミュニケーションズ北海道支社 （職・氏名）担当課長 松原正幸氏 （連絡先電話）011-242-5311 （電子メール）masayuki.matsubara@ntt.com
実施概要	<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業の具体的な取組事例とスマート農業導入の効果について、講師に紹介いただくことで、創造力や思考力を養い、日常の農業学習へフィードバックさせる。 ・探究的な学びについての理解を深め、本校の課題研究の取組の充実を図る。 <p>2 日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年11月7日（火）5・6校時 <p>3 講義、実習等の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道農業の課題を切り口に、課題解決に向けたスマート農業の意義、NTT docomoが取り組むスマート農業の事例についてわかりやすく説明いただいた。 <p>4 成果（生徒・教員の変容及びねらいの達成状況等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校は令和3年度から文部科学省指定「マイスター・ハイスクール事業」に取り組んでおり、スマート農業は研究指定にとって主要なテーマであることから、生徒自身にとっても大変有意義なものとなった。 ・研究指定最終年度であるため、本指定事業のまとめとして全校生徒を対象としたアンケート調査を実施している。「ITやICT、IoTの役割を理解し、活用することができる生徒の割合」は年々数値が上昇している。スマート農業を始めとしたIT活用等は課題解決学習を進める上で必須なものであると感じた。（資料1・資料2を参照） <p>【講義の様子】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>